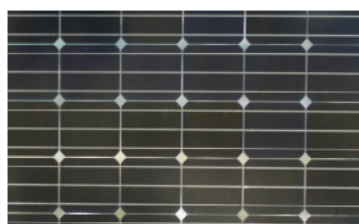




株式会社 エヌ・ピー・シー

2015年8月期 決算説明会資料



代表取締役社長 伊藤 雅文

2015年10月9日



2015年8月期決算概要・レビュー

連結損益計算書

(単位：百万円)

	2014年8月期		2015年8月期					
	実績		修正予算 (2015.4.7)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	予算比(%)
売上高	15,696	100.0	9,550	100.0	9,349	100.0	△40.4	△2.1
売上総利益	1,551	9.9	1,338	14.0	1,319	14.1	△15.0	△1.4
販売管理費	1,083	6.9	761	8.0	800	8.6	△26.1	5.1
営業利益	467	3.0	577	6.0	519	5.6	11.1	△10.1
営業外収益	235	1.5	2	0.0	75	0.8	△68.1	3,650.0
営業外費用	259	1.7	166	1.7	171	1.8	△34.0	3.0
経常利益	443	2.8	412	4.3	422	4.5	△4.7	2.4
特別利益	193	1.2	160	1.7	160	1.7	△17.1	0.0
特別損失	483	3.1	-	-	44	0.5	△90.9	-
税引前当期純利益	153	1.0	572	6.0	538	5.8	251.6	△5.9
当期純利益	124	0.8	537	5.6	561	6.0	352.4	4.5

(注) 前期比及び予算比はその増減比であります。

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

2

2015年8月期決算概要・レビュー
装置関連事業

(単位：百万円)

	2014年8月期		2015年8月期					
	実績		修正予算 (2015.4.7)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	予算比(%)
売上高	3,239	100.0	3,762	100.0	3,561	100.0	9.9	△5.3
売上総利益	980	30.3	1,099	29.2	1,036	29.1	5.7	△5.7
販売管理費	646	19.9	341	9.1	368	10.3	△43.0	7.9
営業利益	334	10.3	758	20.1	668	18.8	100.0	△11.9

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比及び予算比はその増減比であります。

■ 売上高

- ・太陽電池製造装置は大型案件のパイロットラインの計上などで、ほぼ計画どおり。
- ・パネル検査サービスは、売上高が未達となる。(売上高：予算3.3億円、実績1.8億円、達成率55%)

■ 売上総利益

- ・売上高の未達などにより利益額は若干落ち込むものの、ほぼ計画どおりの利益率を達成。
- ・パネル検査サービスは、検査装置の販売・検査サービス共に高い利益率を確保。(利益達成率85%)

■ 販売管理費

- ・前々期及び前期に計上した貸倒引当金の戻入により前期比で大幅減、予算比はほぼ計画どおり。

2015年8月期決算概要・レビュー

受託加工事業

(単位：百万円)

	2014年8月期		2015年8月期					
	実績		修正予算 (2015.4.7)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	予算比(%)
売上高	12,457	100.0	5,787	100.0	5,787	100.0	△53.5	0.0
売上総利益	570	4.6	238	4.1	283	4.9	△50.4	18.9
販売管理費	64	0.5	27	0.5	29	0.5	△54.7	7.4
営業利益	506	4.1	211	3.6	253	4.4	△50.0	19.9

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比及び予算比はその増減比であります。

■ 売上高

- ・1社との契約が2015年8月期上期で期間満了となったため、前期比でマイナスとなる。
- ・契約で定められた数量を安定的に生産したことで、予算金額を達成。

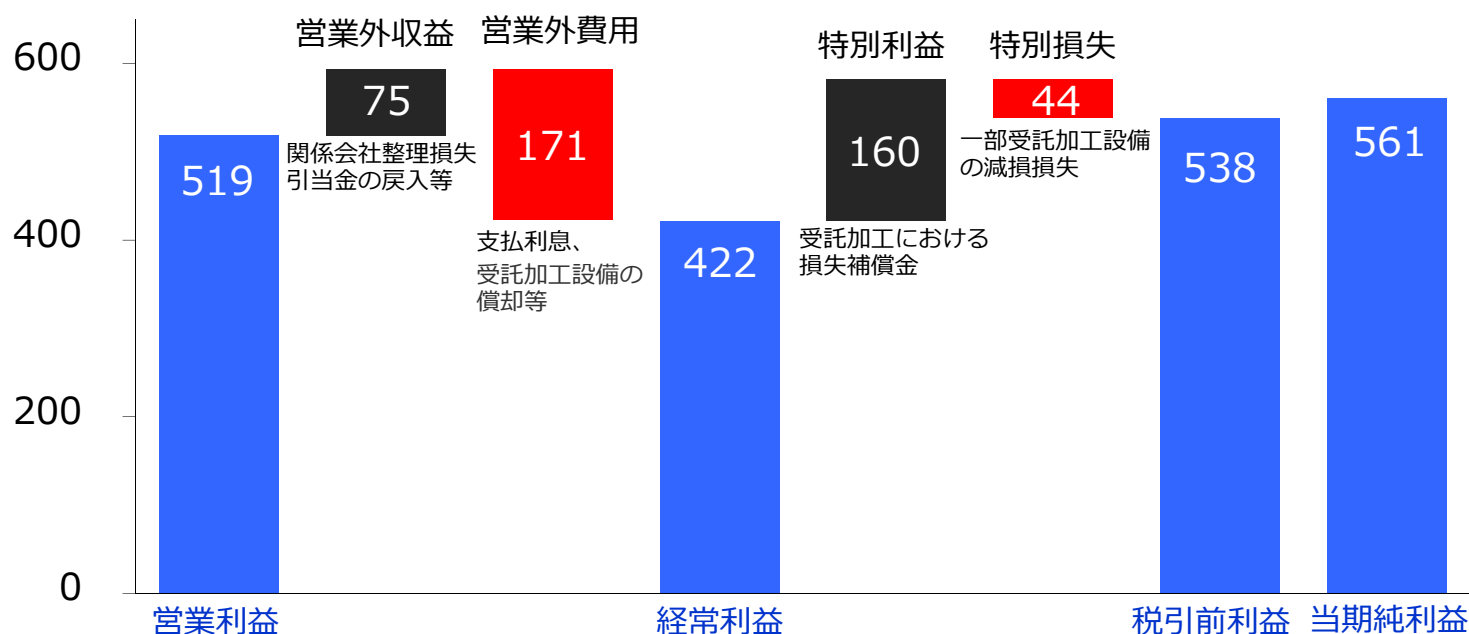
■ 売上総利益

- ・効率的かつロス率を抑えた生産により、計画以上の利益を獲得。
- ・中長期的な目標としていた「売上総利益率5%」に近い利益率を達成。

2015年8月期決算概要・レビュー

営業利益以降の段階利益

(百万円)



2期連続黒字
 当期純利益が前期比増益 (約4.5倍)

}

安定企業としての地位を確立

2015年8月期決算概要・レビュー

受注高・受注残高

(単位：百万円)

	2014年8月期		2015年8月期			
	受注高	受注残高	受注高	前期比 (%)	受注残高	前期比 (%)
装置関連事業	1,104	949	5,847	429.6	3,236	241.0
受託加工事業	566	7,826	△2,038	-	-	-
合計	1,671	8,776	3,809	-	3,236	△63.1

(注) 前期比はその増減比であります。

装置関連事業

- ・ 太陽電池製造装置の大型ライン案件の獲得により、受注高が大きく増加。
 - ・ パネル検査サービスで、大規模発電所の2年半に渡る竣工検査を受注。
- 2016年8月期売上高予算の約60%分の受注残高の積み上げ

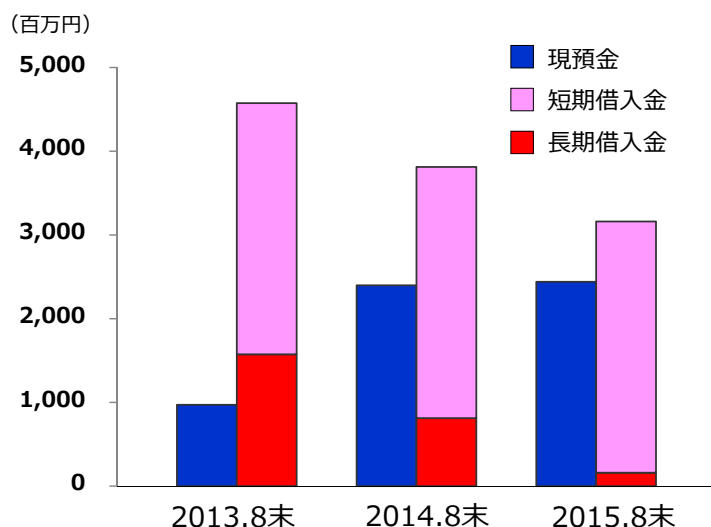
受託加工事業

- ・ 数量改定による受注残高の取崩し等により、受注高はマイナス。
 - ・ 2015年8月末を以って現在の契約期間が満了したことで、受注残高はゼロとなる。
- 2016年8月期は新規顧客と契約締結に向けた取り組みが進行中

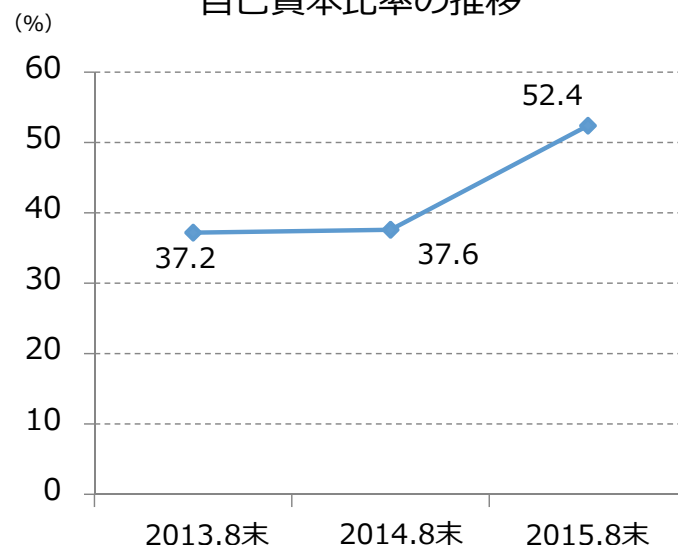
2015年8月期決算概要・レビュー

貸借対照表

現預金残高及び有利子負債の推移



自己資本比率の推移



- 長期借入金を返済しつつ現預金残高を向上 (短期借入金はコミットメントライン)
- 資産及び負債の圧縮により自己資本比率を向上

太陽電池市場

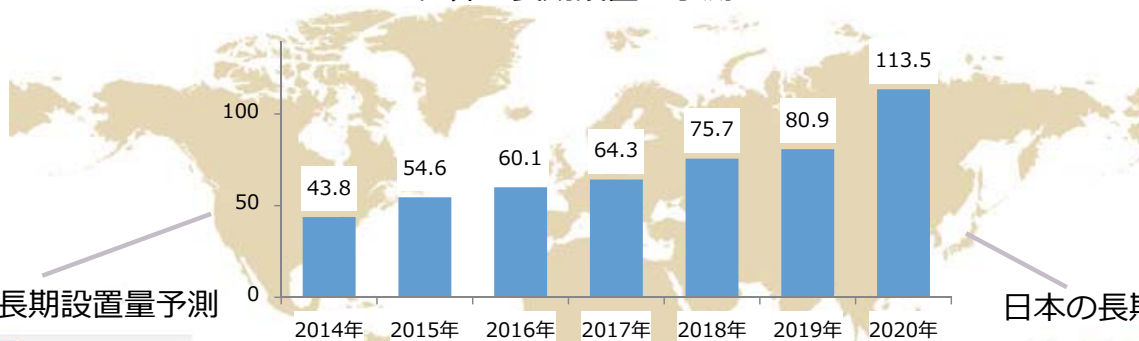
Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

太陽電池市場

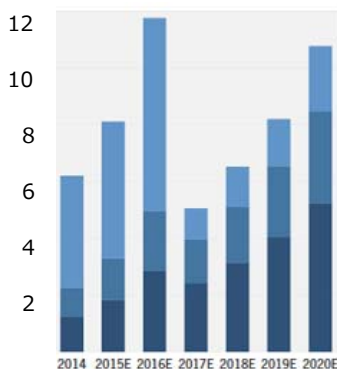
世界全体・米国・日本の長期設置量予測（～2020年）

世界の長期設置量予測

(単位：GW)



米国の長期設置量予測

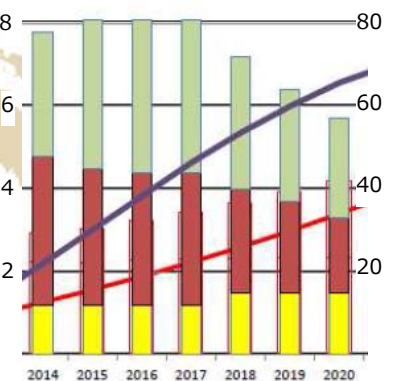


投資税控除政策終了による一時的な低下が予想されるも、住宅用/商業用市場の成長は堅調。

日本の長期設置量予測

出所：NPC-Prepared-1509

FIT低減による低下が予想されるも、今後数年は堅調に推移。住宅用市場の成長は堅調。



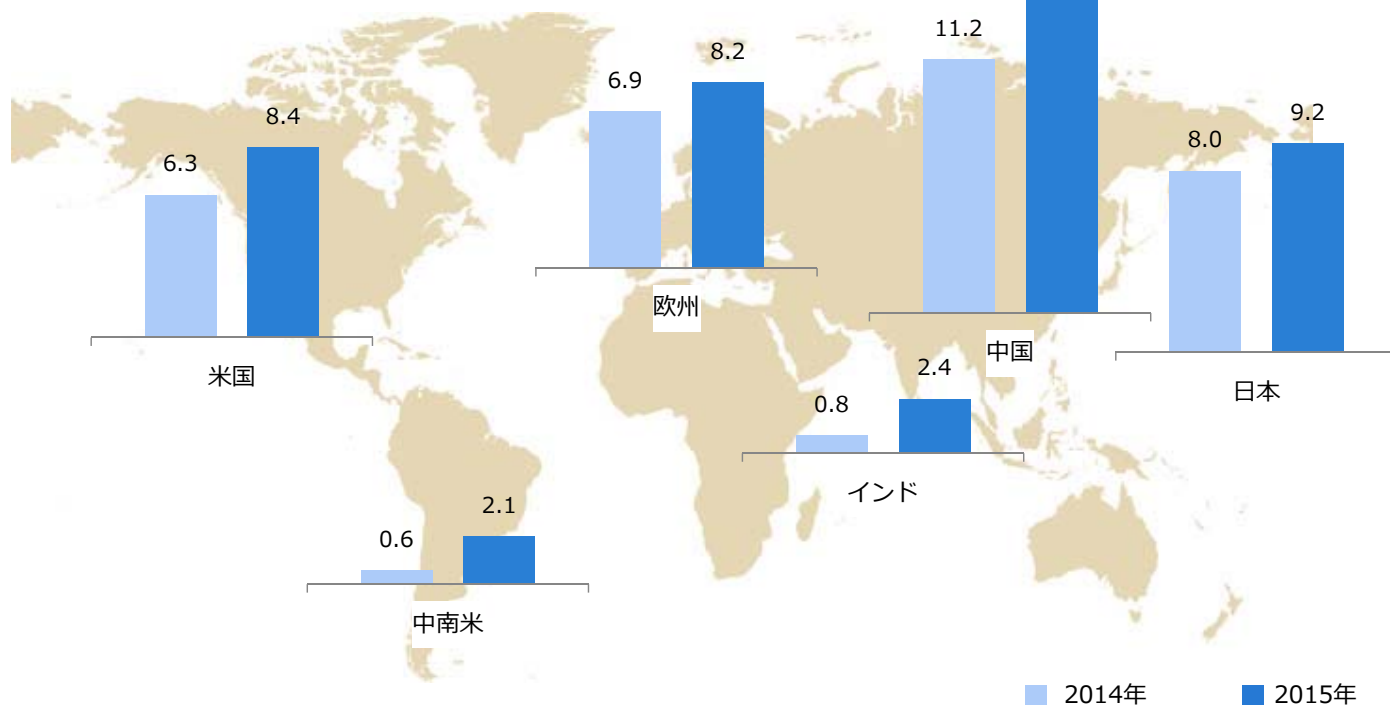
■ 住宅用 ■ 非住宅用 ■ メガソーラー
— 累積導入量 — 2012年の改定ビジョン
出所：『JPEA PV OUTLOOK 2030』太陽光発電協会

出所：『U.S. Solar Market Insight Report Q2 2015』SEIA/GTM Research

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

地域別太陽光発電設置量予測

(単位：GW)



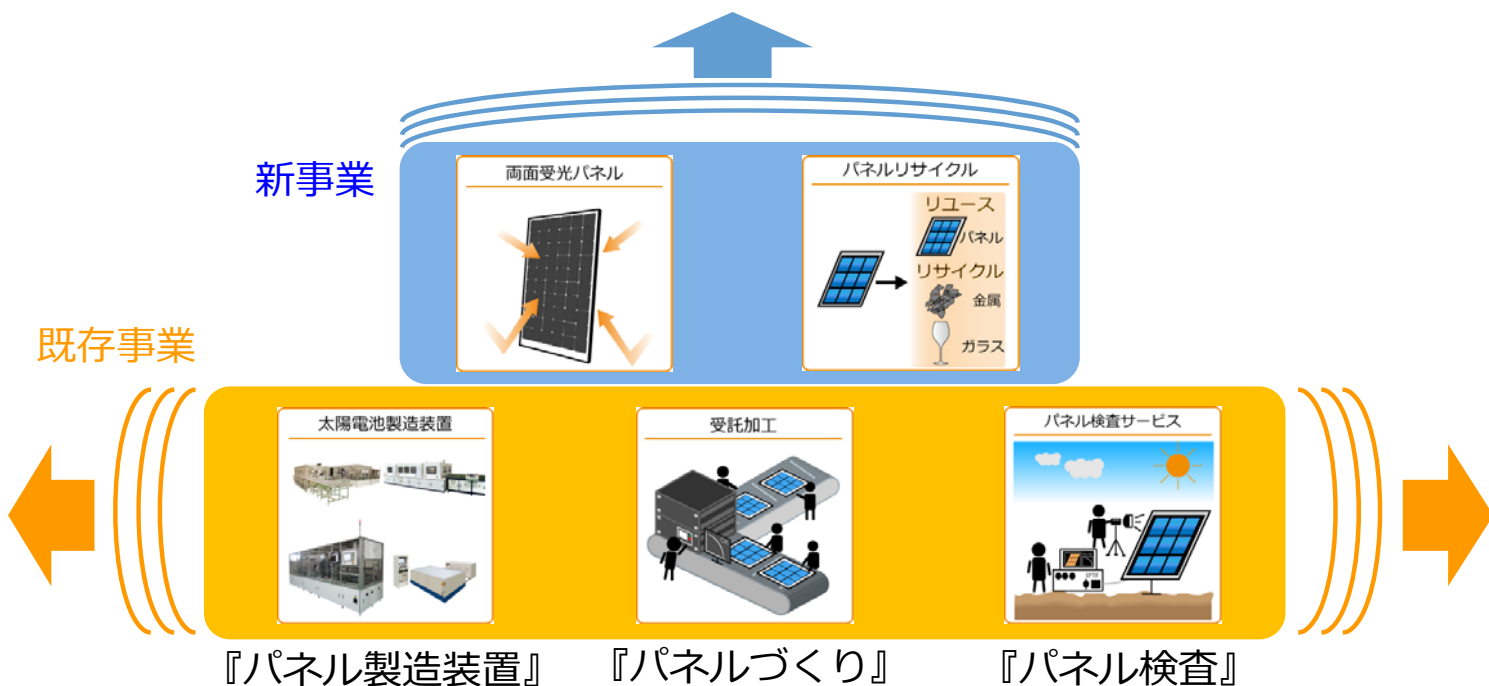
出所：NPC-Prepared-1509

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

10

2016年8月期の方針及び取り組み

当社の3つの強み『パネル製造装置』・『パネルづくり』・『パネル検査』を活かした
太陽電池業界における既存事業の基盤強化と新事業の本格展開



Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

装置関連事業		太陽電池製造装置	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主要太陽電池メーカーとの関係堅持 ■ 新しい地域での顧客獲得 ■ ストック型ビジネスの強化 	『パネル製造装置』
		パネル検査サービス	<ul style="list-style-type: none"> ■ 太陽光発電所の健全性向上に貢献 ■ 当社独自の検査方法の普及と標準化 	『パネル検査』
		両面受光パネル	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高品質な自社製パネルづくり ■ 評価試験や認証取得による品質の確立 ■ トライアル生産・販売 	『パネルづくり』
		パネルリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ■ NEDOリサイクルプロジェクトの推進 ■ 太陽光パネル解体装置の開発 ■ リサイクルプロセスのFS 	『パネル製造装置』
受託加工事業		受託加工	<ul style="list-style-type: none"> ■ 太陽電池メーカーと新規契約の締結 ■ 2016年3月（下期）からの生産 	『パネルづくり』

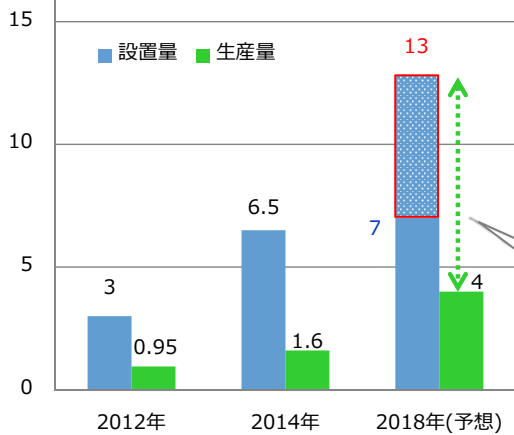
Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

2016年8月期の取り組み 太陽電池製造装置（1）

●主要太陽電池メーカーとの関係堅持

主要メーカーは米国市場に対する取り組みを強化していくと予想する。
当社は米国での20年の実績・経験を活かし、主要太陽電池メーカーとの関係を堅持する。

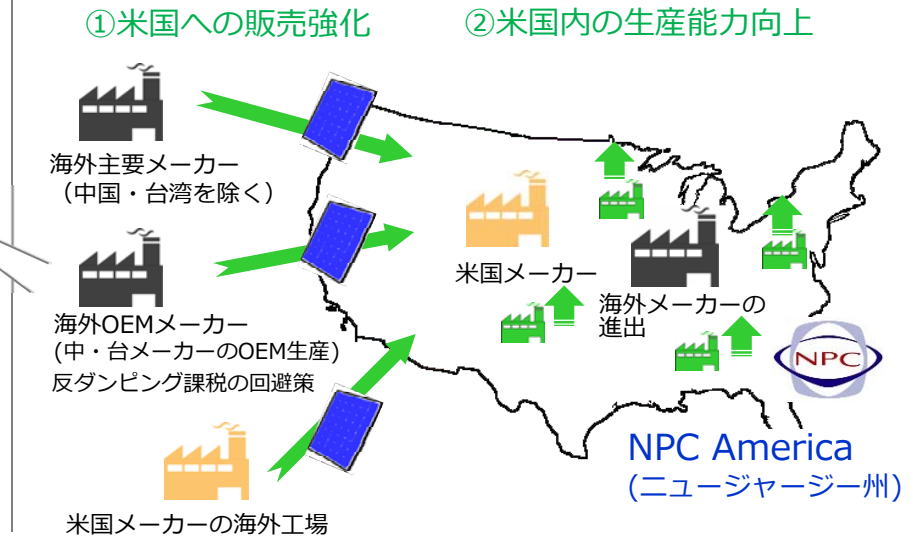
(GW) 米国内 太陽電池設置量/生産量予測



※青文字は最少予想値、赤文字は最大予想値です。
出所：NPC-Prepared-1509

『設置量 > 生産量』

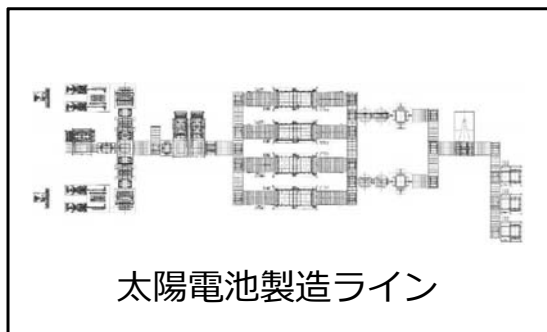
主要メーカーの取り組み



2016年8月期の取り組み 太陽電池製造装置（2）

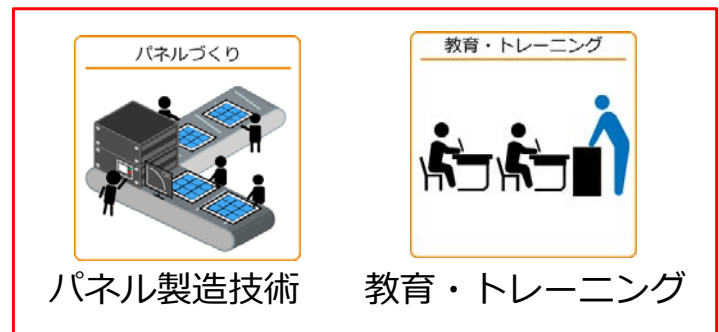
●新しい地域での顧客獲得

新規太陽電池メーカー（南米・東南アジア・インド等のPV新興国地場企業）に対する競合メーカーとの圧倒的な差別化『パッケージ販売戦略』



従来製品

+



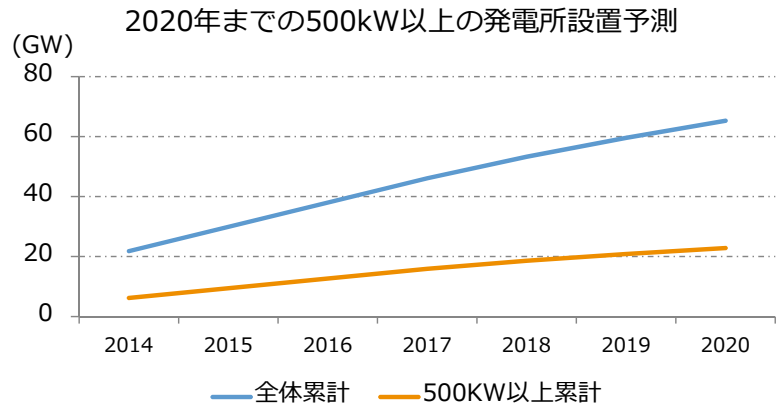
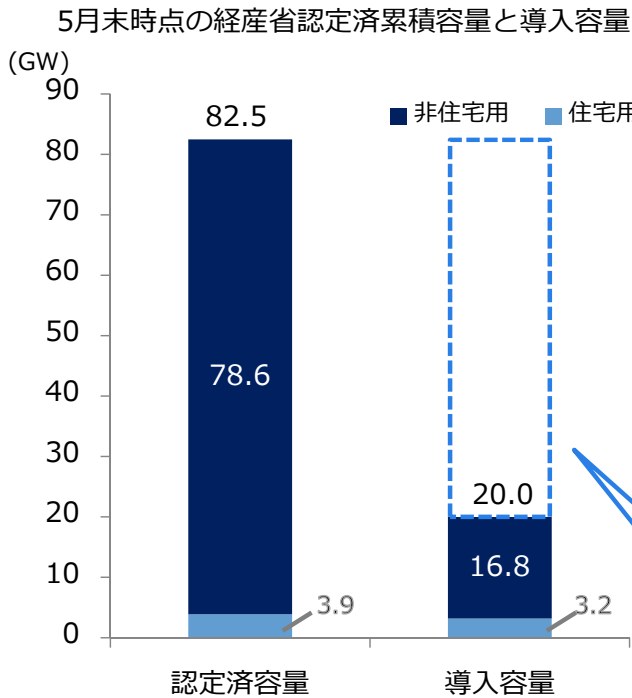
当社独自の付加価値
(受託加工事業で得た「パネルづくり」の活用)

●ストック型ビジネスの強化

主要太陽電池メーカーの装置稼働率の向上に伴い、
『装置部品の販売』・『既設装置のアップグレード』案件への取り組みを強化

2016年8月期の取り組み パネル検査サービス（1）

●パネル検査サービス事業の市場規模



認定済みで未設置の太陽光発電所容量
住宅用: 0.7GW
非住宅用: 61.7GW

出所：経済産業省（グラフはNPC作成）

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

2016年8月期の取り組み パネル検査サービス（2）

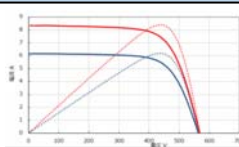
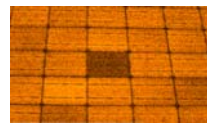
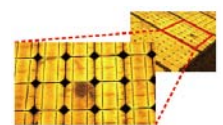
●パネル検査ニーズの背景

施工の規格整備は不十分

品質の低いパネル

➡ 発電所におけるパネルの不具合が増加する恐れ

●当社検査方法で判明した太陽光発電所の実際の不具合事例

不具合	発見の経緯	結果	検査種類のニーズ
施工時の並列回路 接続ミス →施工ミス	4本同時I-V測定で1本だけI-V カーブが低い		竣工時検査
パネルのマイクロ クラック →経年劣化	EL検査で発見		定期検査
台風や雹など天災に よるパネルの割れ →突発的被害・変化	EL検査で発見、目視検査で 確認		スポット検査

当社パネル検査の普及による、パネル検査への意識の高まり
大規模太陽光発電所の竣工時検査契約を締結

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

2016年8月期の取り組み パネル検査サービス（3）

●当社独自の高精度な検査方法

他社にはない独自の高精度検査機器

I-V
検査

**多機能高速I-V
計測システム
『ラキット』**



- 4ストリング*₁同時測定で検査スピードが速い。
- 標準試験条件*₂下の値に自動変換するため、天候や気温などに左右されない検査結果が得られる。

⇒他社：6時間/MW 当社：2時間/MW。
自動変換ソフトの優位性。

EL
検査

**太陽光パネル屋外
EL/PL検査装置
『エプティフ』**



- 屋外でパネルメーカーの工場と同じ品質の検査を実施できる。
- パネルの取外しが不要なため、安全かつ省力。
- 内部の不具合を特定できるため、パネルそのものの品質が検査できる。

⇒他社：トラックにEL検査装置を積載した検査システム。
パネルの取外しが必要。

*1 複数の太陽光パネルを直列に配線して接続したもの。

*2 気温：25℃、放射照度：1,000W/m²

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

18

2016年8月期の取り組み パネル検査サービス（4）

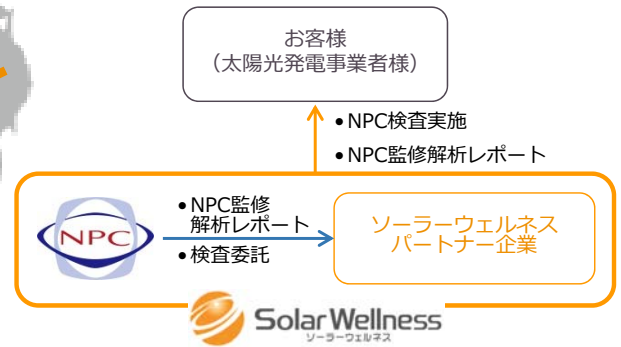
●当社主幹のメンテナンスネットワーク『ソーラーウェルネス』の全国展開 (フランチャイズ展開)

全国の太陽光発電所の健全性を向上

今期目標：契約社数30社



【検査サービスの流れ】



— 契約締結済、近々完了予定

パネル検査サービスの今期売上高目標：5.3億円（前期比3倍）

NPC検査により検査方法を統一化・標準化

2016年8月期の取り組み 両面受光パネル（1）

●高品質な自社製パネルづくり

パネル製造装置技術+パネルづくりの経験=両面受光パネル



- 自社製の高品質・高効率、両面受光パネル
- 最大出力は、標準パネル比20%増の340W
- 高利益率製品（自社開発/自社ブランド・ニッチ市場向け）



両面受光パネルのイメージ



ソーラーシェアリング

市場	用途
 住宅用	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーラーカーポート ・住宅のフェンス
 産業用	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のフェンス ・積雪/農業地帯 (ソーラーシェアリング) ・建物屋上の小スペースで垂直設置

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

20

2016年8月期の取り組み 両面受光パネル（2）

●スケジュール

- [Step 1](#) 生産設備の整備
- [Step 2](#) テスト生産（300枚）
- [Step 3](#) 評価テスト、外部認証の取得
- [Step 4](#) トライアル生産（1,100枚）
- [Step 5](#) トライアル製品の販売

研究開発費で計上
49百万円



今期：テスト及び評価等の「投資時期」
来期：本格生産/販売による「回収時期」（高利益製品としての事業化）

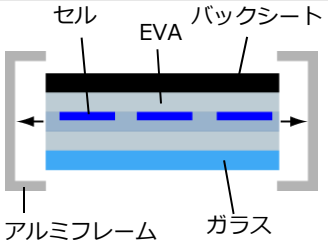
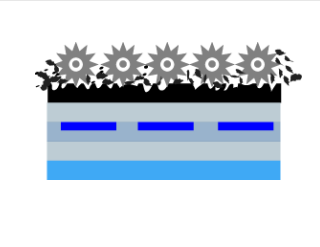
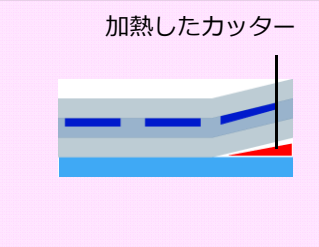
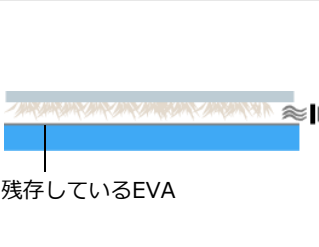
Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

21

2016年8月期の取り組み パネルリサイクル

●太陽光パネル解体装置の開発及びリサイクルプロセスのF S

パネル解体プロセス及び必要になる装置 『如何にガラスを割らずに解体するか』

外枠のアルミフレームを取り除く	バックシートを削り取る	ホットナイフでEVAとガラスを分離する	ガラスを研磨して残存するEVAを取り除く
			
アルミフレーム除去装置	バックシート切削装置	EVA/ガラス分離装置*1	ガラス表面のEVA除去装置

NEDO「太陽光発電リサイクル技術開発プロジェクト」に採択決定

- 事業化を前提とした「太陽光パネル解体装置の開発とリサイクルプロセスの研究」
- 株式会社浜田*2と共同で4年間に渡る長期的プロジェクト
- 当社が負担する今期研究開発費25百万円

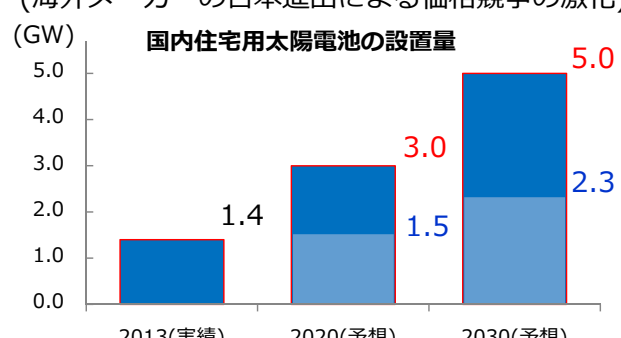
2018年8月期に実証プラントによる試験開始 → 事業化

*1: 2014年8月期にプロトタイプを完成。

*2: 1969年創業。本社は、大阪府高槻市。産業廃棄物のリサイクルを始めとした各種リサイクル事業を手掛ける企業

2016年8月期の取り組み 受託加工（1）

●受託加工のニーズ

	太陽電池市場動向	受託加工に対するニーズ
2012 ～2014	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全量買取制度の開始 ■ 国内産業用の太陽電池市場が急伸 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国内メーカーによる、国内産業用パネルのニーズ
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">市場動向の変動時期</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ニーズの変動時期</div>
2015～	<ul style="list-style-type: none"> ■ 米国太陽電池市場の拡大 ■ 国内住宅用太陽電池市場への期待 ■ 国内メーカーの価格面での競争力が低下（海外メーカーの日本進出による価格競争の激化） <p>(GW)</p> <p style="text-align: center;">国内住宅用太陽電池の設置量</p>  <p style="text-align: center;">※青文字は最少予想値、赤文字は最大予想値です。</p> <p style="text-align: center;">出所：NPC-Prepared-1509</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 海外メーカーによる、国内住宅用パネルのニーズ ・ 消費者のMade in Japanへのこだわり ■ 中国・台湾メーカーによる、反ダンピング課税回避策としての米国市場向けパネルのニーズ ・ Made in Japanブランドの付加価値

2016年8月期の取り組み 受託加工（2）

●スケジュール

上期	新規契約の締結・生産準備 <ul style="list-style-type: none">・製造ラインのオーバーホール・製造ラインの仕様変更（生産効率向上）・新規契約の締結・製造ラインの調整・テスト生産
下期	新規契約先向け生産開始 <ul style="list-style-type: none">・A,B棟で生産を開始・売上高5,485百万を計上予定

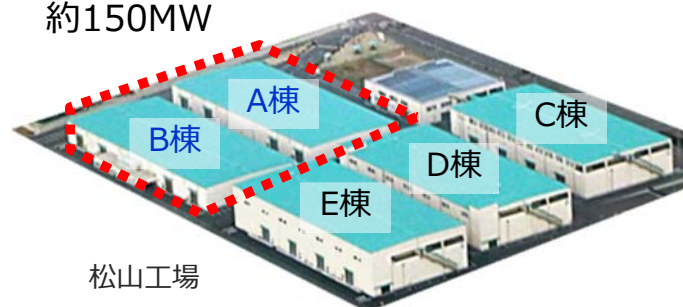
■受託加工ニーズの背景

- ・当社の業界内での高い評価（高品質・実績）
- ・日本製パネルへの強い信頼とニーズ

■新規取引先候補について

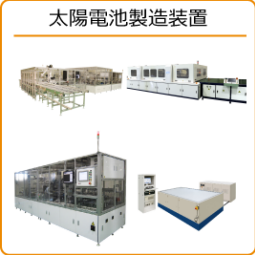

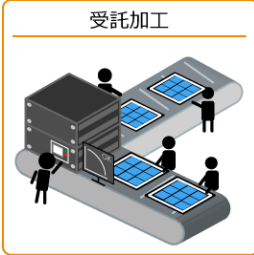
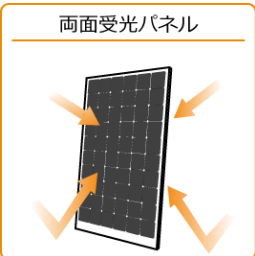
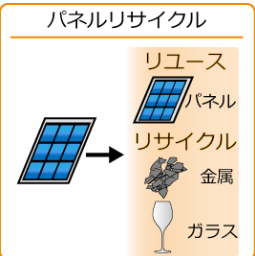
- ・国内住宅用パネルを想定した海外メーカー
- ・米国向けパネルを想定した海外メーカー（反ダンピング課税の回避を目的とした中国・台湾メーカーを含む）

■年間生産規模 約150MW



2016年8月期の予算

2016年8月期の予算 セグメントについて

装置関連事業		受託加工事業
<p>太陽電池製造装置</p>  <p>太陽電池製造装置を提供</p>	<p>パネル検査サービス</p>  <p>太陽光パネルの検査装置及び検査サービスを提供</p>	<p>受託加工</p>  <p>太陽光パネルのOEM生産</p>
<p>両面受光パネル</p>  <p>自社製の両面受光パネルを製造・販売</p>	<p>パネルリサイクル</p>  <p>太陽光パネルの解体装置及びリサイクルプロセスの研究</p>	

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

26

2016年8月期の予算

連結損益計算書

(単位：百万円)

	上期		下期		通期		
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)
売上高	1,017	100.0	9,843	100.0	10,861	100.0	16.2
装置関連事業	991	97.5	4,357	44.3	5,349	49.3	50.2
受託加工事業	25	2.5	5,485	55.7	5,511	50.7	△4.8
売上総利益	298	29.4	1,118	11.4	1,417	12.2	7.4
装置関連事業	339	34.2	915	21.0	1,254	23.5	21.0
受託加工事業	△40	-	203	3.7	162	3.0	△42.8
販売管理費	518	51.0	451	4.6	969	8.9	21.1
営業利益	△219	△21.6	667	6.8	447	4.1	△13.9
営業外収益	0	-	94	1.0	95	0.9	26.7
営業外費用	104	10.3	34	0.4	138	1.3	△19.3
経常利益	△323	△31.8	727	7.4	404	3.7	△4.3
特別利益	96	9.4	—	—	96	0.9	△40.0
特別損失	—	—	—	—	—	—	—
税引前当期純利益	△227	△22.4	727	7.4	500	4.6	△7.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	△234	△23.1	707	7.2	472	4.4	△15.9

(注) 前期比はその増減比であります。

Copyright © 2015 NPC Incorporated. All rights reserved.

27

■ 売上高

前期比『増収』となり、『下期偏重』となる見込みである。

- 装置関連事業の、太陽電池製造装置の大型案件（下期計上予定）が増収に寄与する。
- 装置関連事業の、パネル検査サービス関連は535百万円（前期比3倍）を予定する。
- 受託加工事業の、新規契約先向け生産は2016年3月（下期）開始を予定する。

■ 売上総利益

前期比『増益』となるが、上期及び下期の売上品目の違いで利益率に差が発生する。

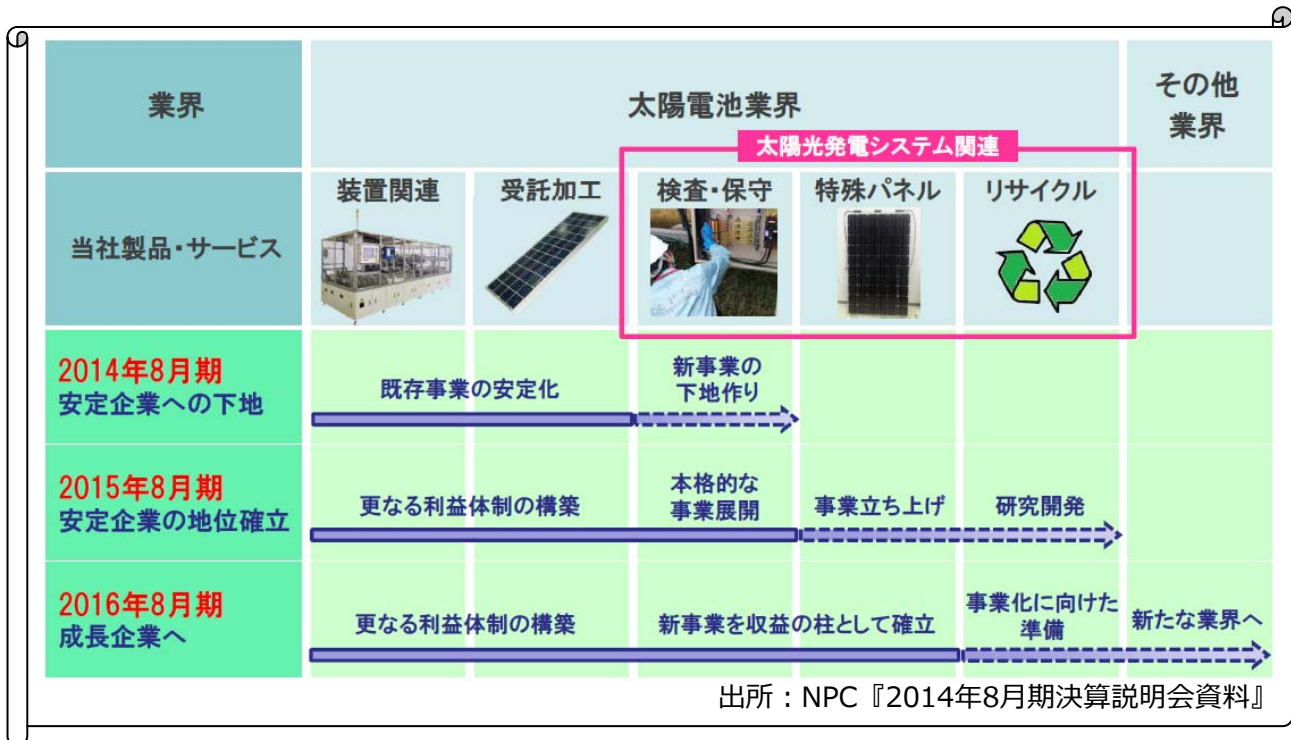
- 上期は、利益率が高い部品販売やパネル検査サービスの売上比率が高くなる。
- 下期は、自社製パネルのトライアル販売（投資）等が利益を押し下げる。

■ その他

- 販売管理費 : 新事業に関する研究開発の取り組みを強化するため前期比で増額となる。
- 営業利益 : 前期の特殊要因（貸倒引当金の戻入95百万円）を除くと前期比プラスとなる。
- 営業外収益 : 元子会社NPC-Meier社の清算終了に伴う戻入（94百万円）が発生する。
- 特別利益 : 旧日本の売却益（96百万円）が発生する。

積極的な投資を増やし、新しいことにチャレンジしていく

まとめ



前期は安定企業としての地位を確立、今期は成長企業への再飛躍

NPCグループは、

「我々は、もの創りを通して、自然と社会と人間に必要とされる企業を目指します。」
という企業方針にのっとり、たゆまぬ技術革新の努力により創り出す製品を通じ、
地球環境、地域社会等に貢献して参ります。

IR問い合わせ窓口

株式会社エヌ・ピー・シー

企画情報部

電話 : 03-6240-1206

FAX : 03-5817-8835

E-Mail : npc.ir@npcgroup.net

<将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。